

# ZMP、ソニー製車載向け超高感度 CMOS イメージセンサ搭載 ステレオビジョンシステムの受注を開始

—暗闇相当の低照度 0.005 ルクスで高画質カラー映像を取得。ADAS・自動運転車のセンシングに—

株式会社 ZMP(東京都文京区、代表取締役社長:谷口恒) は本日、ソニー製車載向け超高感度 CMOS イメージセンサを2個搭載したステレオビジョンシステム RoboVision™ 2 の受注を開始致しました。

本製品は、ソニー製車載向け超高感度 CMOS イメージセンサ IMX224 を 2 個搭載し、USB3.0 にて PC へ取り込みが可能なステレオビジョンシステムです。暗闇に相当する低照度 0.005 ルクスでも高画質なカラー映像が取得可能なイメージセンサを搭載し、最大 1280×960 ピクセルで 60fps のカラー映像の取得が可能です。また、ソフトウェア開発環境(SDK)として、カメラのキャリブレーション等の設定や視差画像を出力するためのライブラリ、および、すぐに画像を確認できるアプリケーションが付属しています。先進運転支援システム(ADAS)や自動運転車両においては、夕方や夜間など低照度の環境においても、先行車両や歩行者などのセンシングが必要となります。本製品はこのようなセンシングシステムの研究開発にご活用いただけます。

本製品は、ソフトウェア開発環境(SDK)が付属した自動車メーカー向けの製品となりますが、今後、機能を絞り込み量産化・コストダウンを行い、アフターマーケットへの展開も検討しています。

RoboVision 2 の価格は 80 万円(税別)で、本日より先着 50 台を初期ロットとして受注を開始、2015 年 6 月より出荷を開始いたします。



RoboVision 2



取付イメージ

## 超高感度ステレオビジョンシステム RoboVision 2

<http://www.zmp.co.jp/products/robovision2>

### 【主な仕様】

カメラモジュール	イメージセンサ	ソニー製車載カメラ向け 1/3 型有効 127 万画素 CMOS イメージセンサ IMX224×2
	解像度	1280×960 ピクセル(60fps)、640×480 ピクセル(120fps)
	水平画角	50°
	インタフェース	USB3.0
	基線長	150mm
	機能	同期、ひずみ補正、ステレオ平行化、ワイドダイナミックレンジ、など
ソフトウェア開発環境(SDK)	ライブラリ	カメラ I/F、視差画像生成
	アプリケーション	RAW 出力、ひずみ補正結果出力、視差画像出力*
	動作環境	Linux/Windows8.1

\*製品イメージ、仕様は開発中のものであり、予告なく変更される場合があります。

\*解像度・フレームレートは PC のスペックに依存します。



## 【本件に関するお問合せ】

株式会社 ZMP 営業部 TEL: 03-5802-6901 / FAX: 03-5802-6908 E-Mail: [info@zmp.co.jp](mailto:info@zmp.co.jp)

## 【株式会社 ZMP】

<http://www.zmp.co.jp/>

本社: 東京都文京区

代表取締役社長: 谷口 恒



RoboCar® 1/10



RoboCar® MV2



RoboCar® HV



RoboCar® PHV



CarriRo®

「Robot of Everything あらゆるものにロボット技術に応用し、安全で、楽しく便利なライフスタイルを創造する」というミッションのもと、① ADAS(先進運転支援)、自動運転技術開発用プラットフォーム RoboCar®シリーズ及びセンサ・システムの開発・販売、②移動体メーカ(自動車、商用車、建設機械、農業機械、物流搬送機器、屋外作業機械等)向け自動運転等の開発支援、実験代行 RoboTest®、③物流支援ロボット CarriRo®の開発・販売を行っています。2001年1月文部科学省傘下の科学技術振興機構から技術移転を受け創業。日本ロボット学会実用化技術賞、経済産業省「今年のロボット大賞 最優秀中小・ベンチャー企業賞、中小企業基盤整備機構理事長賞」、経済産業省「Innovative Technologies 2014」など数多くの賞を受賞。私たちはこれからも、イノベティブな製品を生み出してまいります。